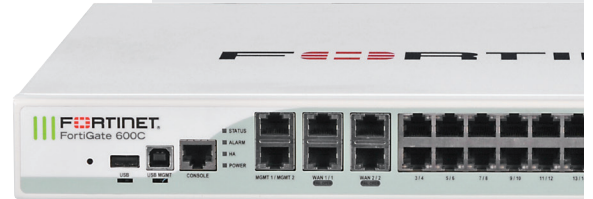


FortiGate-600C

中規模から大規模企業向け統合化セキュリティ



今日のセキュリティ対策には、新旧を問わず、どのような脅威に対しても完全にプロテクトすることが求められています。この要件は、ネットワークを使ってビジネスを行う以上、すべての企業にとって企業継続の上で必須事項となります。そのためには、企業は比類ないネットワークトラフィックの可視化と制御を必要としています。そうした“終わることのない”セキュリティ対策に抜本的に対応するために、フォーティネットのFortiGate統合脅威管理(UTM)システムは、ネットワーク インフラを簡素化すると同時に、企業におけるセキュリティ体制の進化とネットワーク パフォーマンスの高速化を実現します。

FortiGate-600Cは、業界をリードするパフォーマンスおよび柔軟性を提供します。ファイアウォール、VPN、不正侵入検知/防御、アプリケーション制御、Webコンテンツ フィルタリングを含む、ハードウェアによって高速化された必要不可欠なセキュリティ テクノロジーを1つに統合します。そして、これらのすべての機能は1つの管理コンソールから一元管理されます。高度なアプリケーション制御によって、ポートやプロトコルのタイプを問わず、ネットワークを横断して実行されている何千ものアプリケーションに対して、個別のポリシーを定義し、施行することができます。さらに、FortiGate-600Cは、アンチウイルス/アンチマルウェア、アンチスパム、脆弱性管理、WAN最適化などのセキュリティ テクノロジーも含んでおり、各種のスタンドアロン デバイスを統合することができます。

アクセラレーテッド セキュリティのパワー

企業におけるネットワークの利用は、止まることがありません。FortiGate-600Cは、拡大し続ける企業ネットワークが求めているスピードと総合的なセキュリティを共に提供します。専用のFortiASICネットワーク プロセッサをオンチップでインテグレートすることで、スイッチング スピードでのセキュリティ スループットを実現します。そして、もう一つの専用プロセッサであるFortiASICコンテンツ プロセッサが、さらに、コンテンツ インспекションを高速化します。

16Gbpsのファイアウォール スループットおよび3GbpsのIPSスループットにより、FortiGate-600Cは、中堅企業や大規模なブランチオフィスのスピード要件に完璧に応えます。

FortiGate-600Cはギガビット イーサネット(GbE)RJ-45ポートを16ポート備えています。それによって、部門別、ユーザ別、アクセス方法別、さらにはデバイス別に複数のセキュリティ ゾーンを自在に設定できると同時に、アクセラレーテッド スピードで、きめ細かなネットワーク セキュリティを施行することを可能にします。

さらに、このアプライアンスは、共有RJ-45/SFPポートを4ポート備えており、導入における柔軟性を高めます。バイパス保護対応のGbEポートが2ポート確保されており、デバイスが故障した場合においてもネットワークを確実にオープンにしておくことができます。さらに、FortiGate-600Cは、WAN最適化、ローカルのレポート機能、またはローカルのコンテンツ アーカイブ機能を可能にする、64GBの内蔵ストレージを搭載しています。

ネットワーク セキュリティのあるべき姿を再定義する FortiOS

FortiOSは、FortiGate複合脅威セキュリティ プラットフォームのソフトウェア基盤です。卓越したセキュリティ、パフォーマンス、信頼性を実現することを目的に開発されたFortiOSは、FortiASICコンテンツ/ネットワーク プロセッサの強力なパワーを引き出す専用オペレーティングシステムです。ファイアウォール、VPN、不正侵入検知/防御、アンチウイルス/アンチスパイウェア、アンチスパム、Webコンテンツ フィルタリング、アプリケーション制御、情報漏洩防止、エンドポイント ネットワーク アクセス制御といった、包括的なセキュリティ サービスの利用が可能となります。

高速処理を実現する FortiASIC

FortiASICプロセッサがFortiGateプラットフォームを強化します。この専用の高性能なネットワーク/セキュリティ/コンテンツ プロセッサは、独自開発のインテリジェントなデジタル エンジンを活用することで、リソースを大量に消費するセキュリティ サービスの高速化を実現します。

| 課題 | ソリューション |
|-----------------------------------------------|-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 新しいアプリケーションとコンテンツを迅速に検出し、制御したい | FortiGateアプライアンスは、望ましくないトラフィックや攻撃をブロックすると同時に、完全かつ包括的なアプリケーション制御を実現します。 |
| 遅延の許されないアプリケーションやデータにとってレイテンシが極めて低い必要がある | FortiGate-600Cは、セキュリティがネットワークのボトルネックにならないことを保証します。最大で16Gbpsのファイアウォール パフォーマンスおよび10マイクロ秒未満のレイテンシによって、最適なパフォーマンスが保証されます。 |
| データをセグメント化する内蔵ネットワーク セグメンテーションがほしい | ハードウェアによって高速化された24個のスイッチド ポートが、導入における柔軟性を最大にします。 |
| アプリケーションはWAN上で高速に動作する必要がある | FortiGate-600Cは、WAN最適化のために64GBのオンボード ストレージを搭載しています。 |
| 複数のスタンドアロン セキュリティ テクノロジーから生じている潜在的な問題点を取り除きたい | フォーティネットはファイアウォール、VPN、不正侵入検知/防御、アプリケーション制御などの核となるセキュリティ テクノロジーを1つのプラットフォームに統合し、それによって効果的なオールインワン ソリューションが実現しています。 |

FortiGate統合セキュリティ ソリューション

フォーティネットの統合セキュリティ ソリューションは、統合されたコア セキュリティ サービスを1つの管理の容易な高性能アプライアンスに凝縮し、さまざまな導入シナリオに対応することを可能にします。FortiClientソフトウェアと組み合わせることで、FortiGate-600Cはリモートアクセス ソリューションにとって理想的になります。中堅企業は、本社にFortiGate-600Cを導入し、ブランチオフィスに比較的小規模のFortiGateアプライアンスを導入することによって、分散型のエンタープライズ ソリューションを実現させることができます。さらに、FortiGuardサブスクリプション サービスによって、ダイナミックなアップデートを提供し、セキュリティ環境を最新に保ち、企業リソースを最新の脅威から保護することを保証します。

| 技術仕様 | FortiGate-600C |
|-------------------------------------------|----------------------------------------|
| インタフェースとモジュール | |
| FortiASIC高速化GbE SFPと10/100/1000 共有インタフェース | 4 |
| FortiASIC高速化10/100/1000 インタフェース | 16 |
| FortiASIC高速化10/100/1000 バイパス インタフェース | 2 ペア |
| 10/100/1000 管理インタフェース | 2 |
| USBインタフェース(A端子/B端子) | 1 / 1 |
| 内蔵ストレージ | 64 GB |
| システム性能 | |
| ファイアウォール スループット(1518バイトUDP/パケット) | 16 Gbps |
| ファイアウォール スループット(512バイトUDP/パケット) | 16 Gbps |
| ファイアウォール スループット(64バイトUDP/パケット) | 16 Gbps |
| ファイアウォール レイテンシ(64バイトUDP/パケット) | 7 μ s |
| ファイアウォール スループット(パケット/秒) | 25 Mpps |
| ファイアウォール同時セッション | 3,000,000 |
| ファイアウォール新規セッション/秒 | 70,000 |
| ファイアウォール ポリシー(システム/VDOM) | 100,000 / 50,000 |
| IPSec VPNスループット(512バイトUDP/パケット) | 8 Gbps |
| ゲートウェイ間IPSec VPNトンネル(システム/VDOM) | 10,000 / 5,000 |
| クライアント-ゲートウェイ間IPSec VPNトンネル | 50,000 |
| IPSスループット | 4 Gbps |
| SSL VPNスループット | 500 Mbps |
| 同時SSL VPNユーザ(推奨) | 1,000 |
| アンチウイルス スループット(フローベース) | 1.7 Gbps |
| アンチウイルス スループット(プロキシベース) | 1.3 Gbps |
| 仮想UTM(VDOM:最大/標準) | 10 / 10 |
| 高可用性(HA) | アクティブ/アクティブ、 アクティブ/パッシブ、 クラスタリング |
| ユーザ数無制限ライセンス | ○ |
| FortiAPサポート数 | 512 |
| FortiTokenサポート数 | 1,000 |

| 技術仕様 | FortiGate-600C |
|-----------------|------------------------------------------------------|
| ハードウェア仕様 | |
| 高さ | 4.5 cm |
| 幅 | 43.2 cm |
| 奥行 | 41.6 cm |
| 重量 | 8.5 kg |
| ラック マウント | ○ |
| AC電源 | 100 - 240 VAC、 50 - 60 Hz |
| 消費電力(平均) | 141 W |
| 消費電力(最大) | 223 W |
| 放熱 | 761 BTU/h |
| 冗長電源(ホットスワップ対応) | オプション |
| 動作環境 | |
| 動作温度 | 0~40 °C |
| 保管温度 | -25~70 °C |
| 湿度 | 20~90% (結露しないこと) |
| 準拠規格・認定 | |
| 準拠規格 | FCC Class A Part 15、 UL/CUL、CE、C Tick、 VCCI、CB |
| ICSA Labs 認定 | ファイアウォール、 SSL VPN、 IPS、アンチウイルス |

数値はすべて「最大」の性能値であり、システム構成に応じて異なります。アンチウイルス パフォーマンスは、44 Kバイト HTMLファイルを用いて測定されています。IPSパフォーマンスは、1 Mバイト HTMLファイルを用いて測定されています。

FortiCareサポートサービス: 全てのフォーティネット製品においてグローバルサポートを提供するサービスです。FortiCareサポートによりフォーティネット製品を最適にご利用いただくことが可能になります。サポートプランには、Technical Assistant Center (TAC)を通じて、製品サポート(ソフトウェア、ハードウェア)を当社の1次代理店様にご提供します。また、万一のハードウェア不良時に備え、送付バック方式によるハードウェアRMA交換サービス(良品、後出し)を含む平日の9時間サポートから、オプションとして、プレミアムサポート、プレミアムRMA交換サービス、プロフェッショナルサービス等もご用意しています。 *FortiCareサポートサービスは、当社の1次代理店様経由でご提供させていただきます。

FortiGuardサブスクリプションサービス: フォーティネット製品に対して、動的な自動セキュリティアップデート配信を提供するサービスです。フォーティネットのグローバルセキュリティ研究チームが開発するこれらのセキュリティアップデートにより、巧妙な脅威に対する最新のプロテクションが確保できます。サブスクリプションには、アンチウイルス、不正侵入検知/防御Webコンテンツフィルタリング、アンチスパム、脆弱性/コンプライアンス管理、アプリケーション制御、Webアプリケーションファイアウォール、データベースセキュリティサービスなどが含まれます。

FORTINET

フォーティネットジャパン株式会社

〒106-0032
東京都港区六本木 7-18-18
住友不動産六本木通ビル 8階
TEL:03-6434-8531/8533
www.fortinet.co.jp

お問い合わせ